

国語科

3 年 【105時間】

目 標	<p>・社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。</p> <p>・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>・言葉がもつ価値認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。</p>	
学 期	単元名・教材名等	達成したい主な姿【評価の観点】
1	<p>深まる学びへ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・握手 ・評価しながら聞く ・学びて時に之を習ふ ・文章の種類を選んで書こう <p>視野を広げて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作られた「物語」を超えて ・説得力のある構成を考えよう <p>・文法への扉1 すいかはいくつ必要？</p> <p>言葉と共に</p> <ul style="list-style-type: none"> ・俳句の可能性 ・俳句を味わう ・言葉を選ぼう ・文字を使い分ける 	<p>【知技】作品の設定や人物像を表す言葉、比喩表現などに着目している。</p> <p>【思判表】根拠の適切さや自分の考えとの違いなどを伝え合っている。</p> <p>【思判表】孔子の生き方や考え方を自分の生活と関連付けて考えている。</p> <p>【主】進んで文章の種類を選択し、情報を選択して文章にまとめようとしている。</p> <p>【知技】文中の具体と抽象について理解している。</p> <p>【思判表】導入や明確な主張、根拠や提案の設定、順序などを考えて話を構成している。</p> <p>【主】粘り強く話の構成を工夫して自分の考えを話そうとしている。</p> <p>【知技】既習の文法事項が日常の会話や文章を見直す際のポイントになることを理解している。</p> <p>【知技】俳句の形式とその特徴について理解している。</p> <p>【思判表】好きな俳句を選び、その鑑賞文を書いている。</p> <p>【主】相手や場面によって言葉を選んで話そうとしている。</p> <p>【知技】文字文化の豊かさに触れ、既習の知識・技能を生かして書いている。</p>
2	<p>状況の中で</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶—原爆の写真によせて ・故郷 ・聞き上手になろう ・「推敲」論理の展開を考える <p>自らの考えを</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人工知能の未来 ・人間と人工知能の創造性 ・多角的に分析して書こう <p>・合意形成に向けて話し合おう</p> <p>いにしへの心を受け継ぐ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和歌の世界 ・古今和歌集仮名序 ・君待つと一万葉・古今・新古今 ・夏草—「おくのほそ道」から ・古典名句・名言集 <p>価値を生み出す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰かの代わりに <p>・情報を読み取って書こう</p> <p>・文法への扉2 「ない」の違いがわからない？</p>	<p>【知技】比喩や象徴的な表現が文脈の中で表す意味を考えている。</p> <p>【思判表】作品にあらわれているものの見方や考え方について自分の意見を持っている。</p> <p>【主】相手の話を予測しながら聞き、質問や評価を述べようとしている。</p> <p>【思判表】読み手の立場に立って文章構成や内容を整えている。</p> <p>【知技】内容の信頼性や客観性を確かめながら要旨を捉えている。</p> <p>【思判表】二つの文章を比較して共通点や相違点をまとめている。</p> <p>【思判表】表現方法を考えたり、適切な資料の引用でわかりやすく伝える文章にするように工夫している。</p> <p>【主】互いの意見の長所を生かして、よりよい結論につながるように協力している。</p> <p>【知技】朗読などを通して和歌に対する古人の思いを捉えようとしている。</p> <p>【思判表】和歌にあらわれた心情や情景、表現方法について考えている。</p> <p>【思判表】芭蕉が見たものや感じたことを想像している。</p> <p>【主】気に入った古典の名句や名言を選び、朗読したり書き出したりしようとしている。</p> <p>【知技】抽象的な語句の意味や文脈上での意味を確認して読んでいる。</p> <p>【思判表】筆者の考えを捉え、社会や人間についての自分の意見を持つ。</p> <p>【主】グラフなどの情報を客観的に読み取り、論理的な小論文を書こうとしている。</p> <p>【知技】文章の中での「ない」の品詞や働きの違いを理解している。</p>
3	<p>未来へ向かって</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温かいスープ ・わたしを束ねないで ・三年間の学びを振り返ろう 	<p>【知技】登場人物の関係を通して、国際性とは何かを読み取っている。</p> <p>【思判表】作品のもつメッセージを捉え、自分の生き方について考えている。</p> <p>【思判表】自分の考えや思いがわかりやすく伝わるように構成や内容を考えて冊子を作っている。</p> <p>【主】友達と作品を読み合ったり発表を聞き合ったりする中で、自分の考えを深めようとしている。</p>